

横浜市SDGs認証"Y-SDGs"チェックシート

チェック日付	年 月 日
事業者名 (登録単位)	0
担当者連絡先	電話： メール：
担当者ご氏名	

ID	分類	実施 チェック を記入く ださい	評価項目	取り組みの具体例	御社の取り組みについて	項目に関連する 主なSDGsの 目標・ターゲット
				*以下に記載ある項目の一つでも取り組んでいる場合はチェックしてください。 *なお、以下は例示であり、記載内容に限定するものではありません。	*左記の取り組みの具体例を参考に、御社の取り組みを具体的にお書きください。	
YK-S-1	安全・衛生管理、健康経営	●職場における安全・衛生管理に取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・作業中の事故等を防ぐための職場の安全対策ルールがある。(ルールは、明文化されている必要がある) ・安全衛生に関する規定がある。(規定は、明文化されている必要がある) ・コロナ対策、感染症対策を実施している。 ・産業衛生への相談体制が整っている。 ・安全衛生優良企業公表制度認定(厚生労働省)を取得している。 ・「ISO45001」、「OHSAS18001」など、労働安全衛生に関する認証を取得している。 		3.4, 8.5, 8.8	
			<ul style="list-style-type: none"> ・長時間労働を抑制する取り組みがある(例えば、残業時間の上限を設け、残業時間が一定時間を超えた際には、従業員面談を行うなど)がある。 ・社員の健康促進のための活動(福利厚生でのジム利用助成など)を実施している。 ・従業員向けにメンタルヘルスの意識啓発、研修を実施している。 ・カンセラーなどへの相談体制を整備している。 ・「横浜健康経営認証」を取得しているか、かながわ健康企業宣言のうち「健康優良企業」に選定されている。または、健康経営有料法人(ホワイト500)などを取得している。 		3.4, 3.8	
YK-S-2	多様な人材の活躍	●外国人、障がい者、高齢者等、社内の多様な人材の活躍支援に関する取り組みがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語対応や、障がい者、高齢者向けバリアフリー設備の設置など、職場環境を整備している。(ここで言う職場環境は、「ハード整備」を指す) ・法廷以上の障がい雇用を行っており、そのための工夫もしている ・LGBTQへの配慮に関する制度や環境を整備している。(ここで言う「制度」は、明文化されている必要がある) ・外国人や障がい者、高齢者などの多様な人材のための人材育成や教育制度の充実を図っている。(ここでは、外国人や障がい者、高齢者などのための独自の人材育成や教育制度を指すのであって、単に通常の人材育成や教育制度に、外国人や障がい者、高齢者などを含めて実施しているような制度は該当しない) ・取組を実施したことにより、『顕著な成果』が出たり、『顕著な評価』を受けている。(ここで言う「顕著な成果」とは、成果が第三者により認められており、そのエビデンスのあるものを。また、『顕著な評価』が、第三者により何らかの形で受けた評価を言う) 		4.4, 4.5, 5.1, 8.8, 10.2, 10.3, 10.4	
			<ul style="list-style-type: none"> ・セクハラ、マタハラ、パワハラなどを防止するためのルール・制度構築、教育の実施、相談体制を整備されている。(ルールや制度は、明文化されている必要がある) ・セクハラ、マタハラ、パワハラなどを防止するための教育の実施、相談体制が整備されている。 ・内部だけでなく、外部の相談窓口(顧問契約を結んでいる社労士や弁護士などを含む)も設けるなど、相談しやすい体制が整っている。 		5.1, 5.2, 8.8, 10.2, 10.3, 16.1	
YK-S-3	女性の活躍促進	●女性の活躍支援に向けた目標を設定している。	<ul style="list-style-type: none"> ・女性管理職比率の目標を設定している。(上場企業は30%以上を評価) ・女性の採用比率の目標を設定している。 ・女性の活躍が十分に進んでいる(女性管理職比率・採用率・役員比率50%以上など)ため、あえて目標は設定していない。 ・女性の活躍が十分に進んでいる。(直近3年で立てた管理職比率及び採用比率の目標を達成し、業界の平均※よりも高い状況となっている場合) ※直近の「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく一般事業主行動計画等に関する省令第8条第1項第1号イ(1)(ii)(イ)に定める「産業ごとの通常の労働者に占める女性労働者の割合の平均値」 		5.5, 10.3	
			<ul style="list-style-type: none"> ・社内外のキャリア支援研修・セミナー参加を促進している。(女性活躍に向けた研修、セミナーに限る) ・「えるばし認定」または「よこはまグッドバランス企業」を取得している、または、「なでしこ銘柄」や「ダイバーシティ企業」に選定されている。 		4.5, 5.4, 8.5	
YK-S-4	多様な働き方の促進	●多様な働き方を促進するための取り組みがある。	<ul style="list-style-type: none"> ・リモートワークやフレックス制を導入し、柔軟な勤務形態(場所・時間)を認めている。 ・副業・兼業を認めている。 ・法定を上回る育児休業・介護休業制度を整備、「くるみん認定」などを取得している。 ・従業員の労働時間が取組前と比べ減少し、ライフワークバランスが充実するなど、従業員の満足度が非常に高い。(定量化できている) ・「くるみん認定」または「よこはまグッドバランス企業」のどちらか一方は取得している。 ・「プラチナくるみん認定」を受けている、または「くるみん認定」と「よこはまグッドバランス企業」両方を取得している。 		5.4, 8.2, 8.5, 10.4	
YK-S-5	従業員の人材育成・能力強化	●従業員に能力開発、教育訓練の機会や人材育成のための仕組みを提供している。	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員の自己研鑽のための研修機会を提供している、または研修費用を一部/全部負担している。 ・若手や中途社員向けにメンター制度を整備している。 		4.4, 8.5, 8.6	
YK-S-6	サプライヤーへの配慮	●サプライヤー(取引先)の事業活動や環境・社会への取り組みを理解し、サプライチェーン全体で社会的責任を果たすために取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・サプライヤーの環境保全、労働環境の改善、人権侵害の防止(紛争鉱物への対応)など、倫理面での適切な対応を行っている。 ・サプライヤーの環境・社会への取り組み支援のための指導・助言を行っている。 ・サプライヤーの環境・社会への取り組み促進のための意見を聞く場を設けている。 ・これらの取組で、顕著な成果・評価を受けている。(ここで言う「顕著な成果」とは、成果が第三者により認められており、そのエビデンスのあるものを。また、『顕著な評価』が、第三者により何らかの形で受けた評価を言う) 		9.3, 12.3, 12.4	
YK-	顧客に	●顧客からの要望を聞き入れ、改善するための体制を整備している。	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客対応窓口を設置している。 ・顧客満足度調査を実施している(横浜市ほか、行政から業務を請け負って業務完了時に受け取る工事成績評価は該当しない。自社が独自に行う満足度調査が該当) 		12.4, 17.17	

横浜市SDGs認証"Y-SDGs"チェックシート

チェック日付	年 月 日
事業者名 (登録単位)	〇
担当者連絡先	電話： メール：
担当者ご氏名	

ID	分類	実施 チェック ✓を記入く ださい	評価項目	取り組みの具体例	御社の取り組みについて	項目に関連する 主なSDGsの 目標・ターゲット
				*以下に記載ある項目の一つでも取り組んでいる場合はチェックのしてください。 *なお、以下は例示であり、記載内容に限定するものではありません。	*左記の取り組みの具体例を参考に、御社の取り組みを具体的にお書きください。	
S-7	対する配慮		●品質管理に関する取り組み を行っている	・継続的に改善するための品質マネジメント体制を構築している。(※どのような体制になっているのかをヒアリングでは確認します) ・上記に加え、さらに「ISO9001」など、品質マネジメントに関する認証(外部認証)を取得している。		8.4, 12.4
YK-S-8	製品・サービスを通じた社会課題の解決		●製品・サービスの提供を通じて社会課題の解決に貢献している。	・高齢者、障がい者、外国人、その他社会的弱者が使いやすいよう配慮した製品・サービスを提供している。福祉・介護、育児、貧困・差別など社会課題の解決を目的とした製品・サービスを提供している。または、フェアトレード商品を取り扱うなど、国際貢献につながる製品・サービスを提供している。 ・これらの取組で、顕著な成果・評価を受けている。(ここで言う「顕著な成果」とは、成果が第三者により認められており、そのエビデンスのあるものです。また、「顕著な評価」とは、第三者により何らかの形で受けた評価を言う)		1.2, 3.4, 5.9, 10.11, 12.16, 17

横浜市SDGs認証"Y-SDGs"チェックシート

チェック日付	年 月 日
事業者名 (登録単位)	0
担当者連絡先	電話： メール：
担当者ご氏名	

ID	分類	実施 チェック ✓を記入く ださい	評価項目	取り組みの具体例	御社の取り組みについて	項目に関連する 主なSDGsの 目標・ターゲット
				*以下に記載ある項目の一つでも取り組んでいる場合はチェックしてください。 *なお、以下は明示しており、記載内容に限定するものではありません。	*左記の取り組みの具体例を参考に、御社の取り組みを具体的にお願いします。	
YK-E-1	環境マネジメント・コミュニケーション		●環境マネジメント体制を構築している。	・継続的に環境面の活動を改善するための環境マネジメント体制を構築している。(※どのような体制になっているのかをヒアリングでは確認します) ・上記に加え、「ISO14001」、「エコアクション21」、「KES (環境マネジメントシステム標準)」など、環境マネジメントシステムに関する認証 (外部) を取得している。		1.5, 3.9, 6.3, 7.2, 7.3, 8.4, 12.2, 12.4, 12.5, 12.6, 14.1, 14.3, 15.1, 15.2
			●自社の環境への取り組みを開示している。	・ホームページ、環境報告書、CSR報告書などで自社の環境分野における取り組みを開示している。		12.6
YK-E-2	気候変動 (脱炭素) への 取り組み		●脱炭素に向けた取組を進めている。	・LED照明 (自施設に100%) を導入している。 ・省エネ型設備への更新や燃料転換などを実施している。 ・省エネ運動・節電活動を実施し、省エネ、節電効果を見える化している。 ・低公害車 (ハイブリッド車は含まない) ・EV・燃料電池車等を導入している。 ・カーボンオフセットを行っている。 ・これらの取組で、顕著な成果・評価を受けている。(ここで言う『顕著な成果』とは、成果が第三者により認められており、そのエビデンスのあるものをさす。また、『顕著な評価』とは、第三者により何らかの形で受けた評価を言う) ※再生可能エネルギーに関する取組はYK-E-2		7.3, 8.4, 9.4
			●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	・太陽光発電、風力発電、バイオマス発電等を導入 (自家消費) している。 ・電力契約にあたっては、非化石証書等の環境価値を付加し、再生可能エネルギー (実質再生含む) の割合が30%以上となる電気を選択している。 ・電力契約または、自社で利用している電力について、環境価値を組み合わせた再生可能エネルギー電気を100%使用、または、自家消費率100%、もしくは、両方合わせて100%導入をしている。		7.2, 9.4
YK-E-3	水の効率的な 利用・管理		●水の効率的な利用・管理を行っている	・雨水・中水の再利用や節水を促進している。そのための具体的な取組を実施している。または、下水道の水を再利用した再生水を利用した取組を実施している。 ・事業所からの排水・汚水による水質汚濁防止に向け、法定を上回る取組があり。(水質汚濁防止に向けて事業所が課せられている取組以上の取組を実施している。) ・これらの取組で、顕著な成果・評価を受けている。(ここで言う『顕著な成果』とは、成果が第三者により認められており、そのエビデンスのあるものをさす。また、『顕著な評価』とは、第三者により何らかの形で受けた評価を言う)		6
YK-E-4	廃棄物・有害化学物質の管理・ 3Rの推進		●廃棄物・有害化学物質を適切に管理している。	・リデュース、リユース、リサイクルについて具体的な取組を実施している。(ごみの分別は該当しない) ・有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている。 ・ISO14001に沿って適切な廃棄物処理対策を実施している。 ・これらの取組で、顕著な成果・評価を受けている。(ここで言う『顕著な成果』とは、成果が第三者により認められており、そのエビデンスのあるものをさす。また、『顕著な評価』とは、第三者により何らかの形で受けた評価を言う)		3.9, 11.6, 12.3, 12.4, 12.5
YK-E-5	天然資源・ 生物多様性 への配慮		●天然資源や生物多様性への配慮している。	・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。または、違法伐採などがない認証ラベルの付いた木材・木材製品を調達している。 ・生物の生息地・希少種の保全・在来種に配慮した事業活動を行っている。または、植林、森林の適切な維持・管理などを行っている。 ・自然資本・生物多様性への配慮に関する開示を行っている。 ・海洋プラスチック汚染の防止に関する活動を行っている。または、海洋海岸保護に関する活動を行っている。 ・横浜市水ふるさと道志の森基金に寄付を行っている。 ・天然植物資源の枯渇問題の顕在化にともない、原材料調達ガイドラインなどを制定している。 ・これらの取組で、顕著な成果・評価を受けている。(ここで言う『顕著な成果』とは、成果が第三者により認められており、そのエビデンスのあるものをさす。また、『顕著な評価』とは、第三者により何らかの形で受けた評価を言う)		12.2, 14.2, 15
YK-E-6	製品・サービスを 通じた環境問題 の解決		●製品・サービスの提供を通じて環境問題の改善に貢献している。	・省エネルギー、再生可能エネルギー促進、廃棄物削減、リサイクル、生物多様性保全、海洋プラスチック汚染防止など、大気、水質、土壌の汚染防止や浄化につながる技術・製品を提供している。 ・これらの取組で、顕著な成果・評価を受けている。(ここで言う『顕著な成果』とは、成果が第三者により認められており、そのエビデンスのあるものをさす。また、『顕著な評価』とは、第三者により何らかの形で受けた評価を言う)		6, 7.9.4, 11.5, 11.6, 12.4, 12.5, 13, 14, 15
YK-G-1	公正な 経済取引		●公正な経済取引を行っている。	・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している。(明文化されている必要がある。) ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している。(明文化されている必要がある。) ・上記の取組に加え、知的財産を保護するよう、適切な取組を進めている。(知的財産を管理する専門部署があったり、知的財産を保護するための社内ルールや制度が設けられているなど)		16.4, 16.5
YK-G-2	情報セキュリティ		●情報セキュリティ対策を行っている	・情報システムへのセキュリティ対策を施している。(単なるセキュリティソフトの導入を除く) ・従業員への情報セキュリティに関する研修を行っている。 ・対策を行うための部署、担当を配置している。 ・個人情報を適切に管理し、「プライバシーマーク」など関連認証を取得している。		4.4, 16.6, 16.10

横浜市SDGs認証"Y-SDGs"チェックシート

チェック日付	年 月 日
事業者名 (登録単位)	0
担当者連絡先	電話： メール：
担当者ご氏名	

ID	分類	実施 チェック ✓を記入く ださい	評価項目	取り組みの具体例	御社の取り組みについて	項目に関連する 主なSDGsの 目標・ターゲット
				*以下に記載ある項目の一つでも取り組んでいる場合はチェックのしください。 *なお、以下は例示であり、記載内容に限定するものではありません。	*左記の取り組みの具体例を参考に、御社の取り組みを具体的にお書きください。	
YK-G-3	企業統治体制の構築		●企業統治体制を構築している。	<ul style="list-style-type: none"> ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透するよう、役員に研修している。(例：コンプライアンス研修など) ・法令遵守のためのルールがある。(明文化されている必要がある。) ・経営状況の情報開示のポリシーを作成などを行っている。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールが整備されている。(外部監査体制、内部監査体制の両方が整っている。) 		16.5, 16.7, 16.10
YK-G-4	企業の社会的責任		●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業がもたらすネガティブな影響を軽減するための具体的な取り組みを実施している(例：住民説明会などの実施、事業地域への社会貢献活動)。 ・非営利団体等への寄付活動を実施している。 ・被災地の復興支援活動を実施している。 ・これらの取組で、顕著な成果・評価を受けている。(ここで言う『顕著な成果』とは、成果が第三者により認められており、そのエビデンスのあるものです。また、『顕著な評価』とは、第三者により何らかの形で受けた評価を言う) ・横浜型地域貢献企業で10年表彰、プレミアム表彰を受けている。 		17.16, 17.17
YK-G-5	事業継続と事業継承		●事業継続や事業継承に関する取り組みが進められている。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災・減災対策としての設備の強靱化等を物理的な対策や訓練等を実施している。 ・事業継承に関する検討が行われている。 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定したBCP計画を策定している。 ・中小企業等経営強化法に基づく事業継続力強化計画の認定を受けている。 		1.5, 8.3, 9.3, 11.5, 13.1
YK-L-1	横浜における雇用促進		●従業員の1/2以上が横浜市民である(非正規・パートを含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員の1/2以上が横浜市民である(非正規・パートを含む)(大企業の場合、横浜の拠点の従業員の1/2以上が横浜市民であれば該当) 		8.3, 8.5
YK-L-2	横浜市内の地域コミュニティへの配慮		●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取り組みを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市と連携協定を締結している。 ・業界団体を通じて横浜市と連携協定を締結している。 ・連携協定に基づき、地域課題解決に向けた取り組みを積極的に行っている。 ・ヨコハマSDGsデザインセンターと連携した取り組みを実施している。 		11, 12.8, 17.17
			●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の職場見学、地域学生の職業体験を受け入れている。 ・近隣の学校への出張授業を実施している。 ・地域の防災・防犯・清掃活動に参加している ・地域在住の外国人のための支援活動(言語対応、生活、雇用面のサポート)をしている。 		4.3, 10.2, 12.8, 17.17

横浜市SDGs認証"Y-SDGs"チェックシート

チェック日付	年 月 日
事業者名 (登録単位)	0
担当者連絡先	電話： メール：
担当者ご氏名	

ID	分類	実施 チェック ✓を記入く ださい	評価項目	取り組みの具体例	御社の取り組みについて	項目に関連する 主なSDGsの 目標・ターゲット
				*以下に記載ある項目の一つでも取り組んでいる場合はチェックのしてください。 *なお、以下は例示であり、記載内容に限定するものではありません。	*左記の取り組みの具体例を参考に、御社の取り組みを具体的にお書きください。	
YK-L-3	横浜における文化・芸術活動の促進		●横浜地域において、文化・芸術・スポーツ活動に携わっている。	・自らが文化・芸術・スポーツ活動を行っている。 ・文化・芸術・スポーツ活動を行う個人や組織を支援している。		4.7, 11.4, 17.17
YK-L-4	製品・サービスを通じた地域問題の解決		●地域経済に資する製品・サービスを提供している。	・文化振興、産品販促、観光促進に取り組んでいる。 ・市内事業者への発注や購入など、地域資源の積極的利用、地産地消、地産外商に取り組んでいる。		8.9, 12.b, 17.17

自由記述（特記事項）

* 上記に分類できない/該当するかわからないものの、独自のSDGsの取組があれば記述ください。

特に「チャレンジ」「イノベーション」「次世代」「持続性」「パートナーシップ」が認められる取組については、評価の対象となる場合があります。

* 既に認証を受けた事業者等が更に上位の認証へのランクアップを目指す場合は、前回の認証時から改善した点、進捗について主なものを記述ください。

【記入例】

横浜市内で電子機器に使われる金型部品の下請けを営んでいるが、昨年度から、医療・福祉分野において、高齢者のリハビリ器具の独自商品の開発を行っている。今年度はXX大学病院やXX企業との共同研究を進めている。まだ黒字に至ってはいないが徐々に売上を伸ばしている。